



2024. 11. 5
VOL.359 11月号

- 勉脩 努め修める…生涯学び続ける
- 愛し 自分を大切に、他人を思いやる
 - 創り 新しいことに積極的に挑戦していく
 - 光れ 一人ひとりが社会に貢献できる人間になる

発行制作
佐賀県立有田工業高等学校

■ 有工 HP
<http://www.education.saga.jp/hp/aritakougyoukoukou>
(↓QRコードはこちら)



- 11月号のトピックス
- ◆令和6年度 有工祭準備が始まりました！
- ◆防災講話を行いました
- ◆進路の窓
- ◆11月の行事予定(裏面)

- 11月学校行事関連
- ◆有工祭準備期間 ~5日(火)
- ◆文化祭 6日(水)、7日(木)
- ◆体育祭 8日(金)
- ◆全校読書会 14日(木)①
- ◆セラミック科2年 工場見学 19日(火)
- ◆芸術鑑賞会 21日(木)⑤、⑥
- ◆電気科1年 工場見学 26日(火)
- ◆2学期期末考査 28日(木)~12月3日(火)

- 資格・検定関連
- ◇危険物取扱者試験 17日(日)
- ◇CG 検定(後期) 24日(日)
- ◇第一種電気工事士技能試験 24日(日)
- ◇2級ボイラー技士試験 24日(日)

◆令和6年度 有工祭の準備が始まりました！

10月25日(金)から令和6年度有工祭の準備が始まりました。
今回の有工祭は、文化祭を11月6日(水)、7日(木)、体育祭を11月8日(金)の3日間で行います。文化祭2日目と体育祭当日は一般の方も入場可能ですので、ぜひ多くの方々に来校していただき、生徒たちの頑張りをご観覧いただければと思います。
さて、今年度の有工祭は全校生徒が「レベルアップ」や「アップデート」など成長して行ってほしいという思いを込めて、「up!」~unity(団結)、possibility(可能性)、infinity(無限性)~というテーマを掲げました。各団それぞれ総合優勝を目指して戦っていく体育祭と、各クラス工夫を凝らして様々なことに挑戦していく文化祭という2つの行事を、全員で一致団結して最高の有工祭にしましょう！



各団練習の様子(左上から時計回りに機械科、セラミック科、電気科、デザイン科)

◆防災講話を行いました

有田工業高校では、1年に2回、全校生徒・職員の防災教育に取り組んでいます。4月は、新年度の校内の避難経路を確認し、いざというときに備えて安心安全な学校生活を送ることを目的に防災避難訓練を行いました。後半となる10月は、防災講話を実施しました。
講師には、有田工業高校の防災教育に長年携わってこられた本校定時制職員の森田秀二先生をお招きし、森田先生の教員生活の間に経験された大災害について講話をしていただきました。記憶に新しい1月、9月の能登半島の大災害や、私たちの住む佐賀県でも、近年自然災害が多発しています。自らの命を守るため、正確な情報収集・的確な判断・速やかな避難行動ができるよう、日ごろから災害について考え備えていきましょう。



講話を聴く生徒たちの様子



就職・進学試験情報

9月16日の就職試験開始から1ヶ月以上が経過しました。約95名の3年生が就職試験を終えましたが、現在も多くの3年生が就職・進学の受験に向けて頑張っています。試験を終えた3年生は受験報告書を提出していますが、その内容には1・2年生の今後の進路にとっても大切な言葉がたくさん書かれていました。そのうちのいくつかをピックアップしてみました。「学校で配られているSPIの問題集はきちんと勉強しておいたほうがいい。」「面接では答えたことに対して深く聞かれるため、思いをしっかりと伝えること。」「小論文や作文は、先生に添削してもらいながらたくさん練習をすること。」「これはほんの一部ですので、早めに進路室に足を運んで、他の内容も見えてほしいと思います。

さて、下の図は10月31日現在の求人数を表にまとめたものです。また、現在の就職内定率は93%を超えている状況です。1・2年生は3年生の姿を見ながら、自分の進路実現に繋げていきましょう！

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
求人数(件)	1956	1835	1855	2104	2445	2664

【担当:森永昌 TEL:(0955)42-3136(代表)】